令和7年度　日本遺産推進事業の進捗について

令和 7 年度事業について

令和 7 年度は、日本遺産「桑都物語」推進協議会負担金による人材育成、普及啓発、調査研究等の事業のほか、文化庁「日本博 2.0」事業を活用し、構成文化財である高尾山の山岳信仰、修験文化と自然・歴史の磨き上げにより、インバウンドを中心とした観光客の受入環境の整備を行った。

1　人材育成事業

(1)　外国語ガイドボランティア育成

高尾山を訪れる外国人観光客に対し、八王子の日本遺産ストーリーや市内に点在する様々な構成文化財の魅力を発信する中学・高校生を育成する事業。外国人観光客に八王子の日本遺産ストーリーを伝えることで、八王子来訪の満足度の向上へとつなげた。更に若者世代に日本遺産を契機とした八王子の歴史文化の学習機会と、外国人との会話の実践の場を提供した。

契約先：京王観光株式会社
募集期間：6 月 30 日(月)～8 月 9 日(土)
申込人数：30 名(中学生 12 名、高校生 18 名)
ガイド活動成果：64 か国　約 220 組(約 630 名)

日程	活動	会場	参加者数
8月 24 日	研修会	八王子エルシィ	22 名
9月 14 日	見学会①	高尾山の見学（登山ルートの時間や景観、薬王院等の様子を体感）	18 名
9月 28 日	見学会②	八王子城跡、絹の道資料館等を文化財課学芸員解説のもと見学	17 名
10 月５日	勉強会①	ガイディング内容の作成	17 名
10 月 19 日	勉強会②	（１）ガイディング内容の修正、練習 （２）「高校生によるまちづくり提案制度」との連携 （青少年若者課）	15 名
11 月２日	ガイド 実践練習	帝京大学留学生の協力により、ガイドの実践練習を高尾山口駅で実施	19 名
11月８日～ 30 日	ガイド 活動	全 12 回（6 日間×午前（10 時から 12 時）・午後（13 時から 15 時）） 場所：高尾山口駅前	延 72 名
12 月 14 日	報告会	（１）活動の振り返り （２）グループワーク ・自身の達成度 ・中高生への日本遺産の理解促進のためのアイデア	20 名

（2） 既存ボランティアのリスキリング

高尾山、八王子城跡ガイダンス施設、はちはくで活躍するガイドボランティアに対し、日本遺産ストーリーのリスキリングとともに、インバウンド対応を含めた「おもてなし」について学ぶ機会を提供したほか、ガイドボランティア間の交流の機会に繋げた。

契約先：株式会社さくらコミュニケーションズ

実施日：3 月 18 日（水）

会場：東京たま未来メッセ

参加者数：30 名

2 普及啓発事業

（1） PRイベントへの出展

開催時期	イベント	開催地
7/6	首都高マルシェ（川口ハイウェイオアシス）	埼玉県川口市
8/11	小江戸甲府の夏祭り	山梨県甲府市
8/17	帝京大学すごろく親子体験イベント	織物工業組合
9/7	桑の日ウェルフェス	パーク壱番街
9/25～9/28	ツーリズムEXPOジャパン	愛知県常滑市
10/25	チャリフェス in 東浅川交通公園	東浅川交通公園
10/25～10/26	日本遺産フェスティバル in 倉敷	岡山県倉敷市
10/26	八王子こども屋台選手権	南大沢駅前
11/15～11/16	八王子いちょう祭り	陵南公園周辺
12/5～6	首都高イベント（代々木パーキングエリア）	東京都渋谷区
1/10～11	千百年を紡ぐ八王子織物展	東京たま未来メッセ
2/14～15	日本遺産の日（日本遺産マルシェ）	有楽町駅前
3/1	勝瑞学講座	徳島県藍住町
3/7	牛久シャトー日本遺産フェスタ	茨城県牛久市
3/8	八王子マルシェ	三井アウトレット パーク多摩南大沢

（2） 桑都ブランド（織物）商品開発

協議会ブランド製品「ottary」の新商品としてストラップを試作し、日本遺産フェスティバル in 倉敷やいちょう祭り等でテスト販売を経て、一般販売を開始した。

また、次年度以降の織物ブランド化を見据え、東京都立産業技術センター多摩テクノプラザへのヒアリングを行い、基準設定に関する意見交換を行った。

契約先：株式会社奥田染工場

（3） 桑都の食関連商品の普及啓発

令和 6 年度に文化庁事業で開発した「桑都ソース」について、八王子いちょう祭りや

日本遺産の日イベントのほか、民間事業者主催イベント出展時に販売を行った。

また、桑の葉の効能に着目した新たな取組に関する情報収集のため、市内企業及び大学教授のヒアリングを行った。

（4） 「桑都物語」ガイドブック【探求入門編】の作成

「桑都物語」のストーリーへの理解を図るため、サブストーリーと画像で構成するタブロイドブックを作成。また、同冊子において、構成文化財の衣装等について紹介し、理解の促進を図ることとした。

冊子については、構成文化財所有者のほか、市内外の宿泊施設等への配架を依頼し、訴求力を高めていく。

契約先：株式会社 on the trip

印刷部数 2,000 部

（5） リーフレットリニューアル

「桑都物語」リーフレットの視認性等を高めるため、リニューアルを行った。

契約先：株式会社西光美術

3 調査研究事業

（1） 日本遺産PRに向けたアニメコンテンツ等の活用に関する調査研究

日本遺産の認知度向上や市内回遊性の創出に向けて、アニメ「日々は過ぎれど飯うまし」とのコラボレーションにより、「聖地巡礼マップ」の制作・配布のほか、ポスター掲示及びパネル展示を行った。

契約先：株式会社イーディス

マップ制作部数：20,000 部

マップ配布開始日：3 月 4 日（水）

配布場所：八王子観光コンベンション協会（八王子インフォメーションセンター、高尾山口観光案内所（むささびハウス））ほか

パネル展示場所：道の駅八王子滝山（～3 月 30 日（月）まで）

（2） AI活用によるガイド機能拡充に係る調査研究

「桑都物語」音声ガイドアプリにおいて、利便性を高めるため、AIを活用したガイド情報提供機能に関する調査研究を行った。

今後、調査研究結果を踏まえ、令和 8 年度に実装に向け、事業者との共創により実証を行う。

調査研究内容：AI ガイドに必要な情報の精査、ハルシネーション対策、個人情報保護 等

契約先：株式会社夢現舎

4　活用整備事業

(1)　集客力の高い拠点での日本遺産PRパネル等の設置

道の駅八王子滝山において日本遺産「桑都物語」に関するパネル展示を行った。

また、併せて「桑都物語」への関心を高めるため、構成文化財のうち 5 テーマを選定した「問いかけポスター」を作成した。今後掲示場所について構成委員、関係機関と調整する。

契約先：有限会社シーズ

ポスターで取り上げたテーマ：八王子城跡、桑都、絹の道、木遣、高尾山

(2)　ポータルマップによる情報配信

地図情報サービス「プラチナマップ」を採用し、構成文化財や日本遺産関連施設に関する情報をスポットとして設定し、公開に向けた設定作業を行った。

契約先：株式会社マクニカ

(3)　都心部における日本遺産PR促進

産業振興推進課との連携により、民間事業者が運営している CoCoJAPAN（港区）に出展し、「ottary」製品や日本遺産認定地域連携による製品、市内織物事業者を展示し、都心ユーザーに向けた情報発信を行った。

契約先：森トラスト・ホテルズ＆リゾーツ株式会社

出展期間：2 月2日（月）～2 月27日（金）

(4)　オンラインショップ（EC サイト）運営

令和6年度に構築したオンラインショップについて、「ottary」製品や市内織物事業者の製品を販売するオンラインショップの運用を開始した。

運用開始日　2月2日（月）

5　総括評価・継続審査関連

(1)　次期地域活性化計画策定支援業務委託

令和8年から始まる文化庁の総括評価・継続審査に対応するため、これまで実施した事業の分析、消費者や社会のニーズ把握のほか、他地域の先行事例等に基づく強みの磨き上げ、また次期計画のビジョン策定の根拠となるエビデンス収集等の次期地域活性化計画策定に向けた支援業務を委託した。

契約先：株式会社アール・ピー・アイ

6 「日本博 2.0」事業

別紙報告書のとおり